

仲間とともに  
その42

関根・松塚老人会



今年4月に竣工した行政区の集会所で開いたミニデイ。避難先から24人が顔をそろえました

- 活動データ**
- 会員は65歳以上が36人で80歳以上の名誉会員が22人。避難中も旅行会を開くなどしてつながりを大切にしてきました。
  - 避難後初の「ミニデイサービス」は、昨夏、建て替え前の旧集会所で開催しました。

8月28日、集会所で「ミニデイサービス」の会を開いた関根・松塚老人会。震災後の開催は、昨夏に続き2回目です。菅野敬会長は、「年をとったら迷惑をかけるのは当たり前前だしお互い様。楽しく仲良く助け合いましよう」と呼びかけました。会では旅行会なども催し、避難の中も交流を続けています。ミニデイの最後に、一人ひとりが語る故郷への想いを聞いた高橋文男行政区長は涙して「戻りたくとも戻れない人々に、区の方から連絡を断つことは絶対にしてない。どうか健康に気をつけて過ごしてください」と会員を力づけました。

※P24に関連記事

10年後の未来へ手紙を出してみませんか

大切な人への手紙を10年後に届けます

募集をします！

続・10年後への手紙

10年前、立村50周年に合わせて募集した「10年後への手紙」では、村内外の皆さんから1840通の手紙をお預かりしました。その発送式が、9月25日の60周年記念イベントの中で行われ、大切に保管してきた全ての手紙がいよいよ発送されました。

10年後の村がどのように大きな災害に見舞われ、全村避難が続いているとは誰が想像できたでしょう。夫や妻へ、子どもや孫へ、友人や恋人

へ、あるいは自分自身へ。未来へ思いを馳せて書かれた手紙は、そんな今だからこそ、きりと大切な何かをそれぞれに届けてくれたことでしょう。

村は新たに、「10年後への手紙」を募集します。オリジナルのレターセットも用意しました。大切な誰かへ、あなたの思いをつづつてみてください。募集の詳細はお知らせ版でご確認を。お問い合わせは企画係 ☎0244(42)1613までお願いします。



村制施行60周年を記念し切手シートも制作しました。村内の風景や「までのい村に陽はまた昇る」などの言葉をデザインした10枚の82円切手は全てデザインが異なります。1シート820円。村役場の本庁及び支所で購入いただけます。10年後への手紙にもぜひご利用を。

**表紙** 村制施行60周年「いいたて60祭」 「いいたて60祭」ではたくさんの笑顔が村の還暦を祝福しました。詳しくはP3の特集で。



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。